

「IYP」ニュース

VOL.6 H22.1 2.4



こども未来館愛称決定表彰式

先日開催したヤングフォーラムで、石狩市の小・中・高校生みなさんから応募のあった1121点の中から、花川南中の横田さんの作品「あいぼーと」が愛称として決まりましたので、表彰式を行いました。

IYPメンバー一同からの表彰状の授与と石狩市田岡市長からの記念品の贈呈を行い、横田さんから感想を話してもらいました。

「こども未来館という港に、子ども達という船がたくさん集まるというイメージが浮かんだので、そこに石狩の頭文字Iをつけてあいぼーとにしました。愛称に決まって本当にびっくりしましたが、とてもうれしいです。」との事。

こども未来館の愛称については、IYPメンバーが中心となり募集や選考を進めてきました。この一大プロジェクトは、実に大きな成果をあげ無事に終了することができました。



表彰式の様子

石狩市への提言書「IYPの意見」完成！

IYP会議の集大成として行う石狩市への提言については、これまでの会議やヤングフォーラムでディスカッションした内容をまとめて提言書とする事に決定しました。

項目は大きく分けて、「石狩市を住みやすい街にするために」と「こども未来館」の2テーマで、通学路の除排雪や防犯パトロールの問題、こども未来館の利用方法や設備、中高生が利用したくなるような取り組み、石狩市の全地域の子ども達が参加できるようなイベント企画案などについて検討した結果が盛り込まれました。

グループワークの様子



「IYPの意見」完成！

全体のまとめ

IYP(石狩ヤングプロジェクト)は、子どもの視点をまちづくりに取り入れることを目的に、市内中高校の生徒会代表者で組織したグループで、5月から6回の検討会議を開きさまざまな事例について検討してきました。

メンバーから「今まで以上に石狩市の事を良く知る事ができた。今後も情報交換などの場所があればいいと思う。」との感想がありました。

来年度のIYPは、メンバーもテーマも変わってしまいますが、中高生が身近なテーマで中高生を中心とした中高生が活躍できる取り組みを行っていきます。